

2024年9月27日

各位

株式会社 西京銀行
取締役頭取 松岡 健

ダイニチグループさまによる「SDGs宣言」策定について

西京銀行は、持続可能な社会の実現に向け、地元企業さまのSDGsへの取組みをサポートする「さいきょうSDGsコンサルティングサービス」の提供を行っています。

このたび、当サービスを通じて、ダイニチグループ（本社：山口県下関市 代表取締役 石井 幸人）さまがSDGs宣言を策定されましたので、お知らせします。

企業概要

会社名	ダイニチグループ
所在地	山口県下関市彦島弟子待町3丁目1番26号
代表者	石井 幸人
SDGsへの取組み	船舶の塗装や甲板の舗装、内外装のインテリア工事を主に手がけており、グループのシナジーを活かした高度な技術力による施工とサービスを提供することで、安全で快適な航海を支えています。 また、環境面においては、調達システムの改善や、メーカーとの協力による梱包の効率化を通じて、資材・材料の廃棄ロス削減に取り組んでいます。さらに、外国人従業員を積極的に採用することでダイバーシティ経営を推進し、地域スポーツチームへの寄付を通じて、地域の活性化にも貢献しています。
URL	https://dai2chi.co.jp/

※ ダイニチグループさまのSDGs宣言については、別紙をご参照ください。

西京銀行は、引続き地元の課題解決ニーズに幅広く、きめ細かくお応えし、「地域の皆さまのお役に立つ銀行」を目指してまいります。

◆本件に関するお問い合わせ
西京銀行 法人営業部（担当：木林）
TEL：070-7575-2294



ダイニチグループ SDGs宣言

ダイニチ株式会社 大日商事株式会社 株式会社ヤトミ興産 株式会社新光
株式会社日本ハイヒート 株式会社緑星社 ハリソン産業株式会社 東西機器株式会社

当社グループは、国連において採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け、事業活動を通じて、地域の課題解決と持続的な成長に貢献してまいります。

2024年9月27日
ダイニチグループ
代表 石井 幸人

当社グループのSDGsへの貢献

安全・快適な航海を支える

当社グループは、様々な船舶の塗装や甲板舗装、内外装のインテリア工事を中心に、船舶の安全航行と快適な船内環境の提供を支えています。グループのシナジーを活かした高度な技術力と、柔軟な対応により、高品質な施工・サービスを提供しています。

【主な取り組み】

- 大型旅客船をはじめタンカー、海洋調査船などさまざまな船舶建造の各種工事の実績
- 耐摩耗性、耐衝撃性、耐熱性に優れたディーゼルエンジン向けエンジンバルブの製造
- ISO9001取得(東西機器株式会社)



環境負荷低減の取り組み

造船・海運業界における環境への責任を果たし、持続可能な社会の実現に貢献することを使命としています。船舶や建物に使用する製品・サービスに、最新のエネルギー効率技術を採用し、排出物を削減することで、環境への影響を最小限に抑える取り組みを進めています。

【主な取り組み】

- VOC(揮発性有機化合物)発生を抑えた船舶塗料の使用
- CO2を排出しない「FTW型波力発電装置」の製造
- 使用済みステンレス機器のリサイクル研磨
- 独自の熱計算で的確な温度管理を実現する船舶用タンクヒーティングシステムを制作し、CO2排出を抑制



誰もが活躍できる職場環境の整備

グループで培ってきた技術と信頼を次世代へ繋げていくために、多様な人材が活躍できる職場環境を整備しています。住居環境の整備や有給休暇取得の推進を通じて、ワークライフバランスを充実させ、従業員一人ひとりが能力を最大限発揮できる環境を構築しています。

【主な取り組み】

- 外国人雇用によるダイバーシティ経営の推進
- 外国人従業員の社員寮を整備
- 有給休暇取得の促進によるワークライフバランスの改善
- 1級建築施工管理技士等の資格取得サポート(資格取得費の支援、資格手当の支給)



地域社会との共生

地域に根差した企業として、パートナーシップ構築宣言への参加や災害時に迅速に対応できるBCPを整備する等、コーポレートガバナンスの向上に取り組んでいます。また、地元スポーツチームへの寄付を通じ、地域社会の活性化にも貢献しています。

【主な取り組み】

- パートナーシップ構築宣言による、サプライチェーン全体の共存共栄への取り組み
- BCP(事業継続力強化計画)の策定
- 地元のバドミントンチーム「ACT SAIKYO」への寄付



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標(SDGs)とは、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指します。SDGsの目標は相互に関連しています。誰一人置き去りにしないために、2030年までに各目標・ターゲットを達成することが重要です。